

企業の経営者・教育担当者様へ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
福島支部福島職業能力開発促進センターいわき
訓練センター(ポリテクセンターいわき)

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1

☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237

ポリテクいわき 検索

「生産性向上人材育成支援センター」開設 — 「生産性向上支援訓練」を創設 —

『生産性向上人材育成支援センター』開設

— 新たに「生産性向上支援訓練」を開始 —

国は、働き方改革実行計画をすすめ労働生産性を向上させ、個人の所得拡大、企業の生産性と収益力の向上を図るとしており、このため、厚生労働省では本年度から全国のポリテクセンターに人材育成の相談の総合窓口として「生産性向上人材育成支援センター」を併設し、新たに「生産性向上支援訓練」を開始することになりました。

生産性の向上に係る人材育成については「第10次職業能力開発基本計画—生産性向上に向けた人材育成戦略—」(平成28年度～32年度の5か年計画)でも進められており、この方針に基づき、既に、各団体・各企業様には、「ポリテクセンターいわき」が実施する機械・金属・電気・建築・生産管理等ものづくりに関する各種講座をご利用いただいています。

今般の新たに開始する「生産性向上支援訓練」の分野は「生産・業務プロセス改善」(生産管理、品質保証・管理、流通・物流、バックオフィスなど)「人的資源・横断的課題」(組織マネジメントなど)「売上増加」(営業・販売、マーケティング、企画・価格、プロモーション)など、直接ものづくりに関わる技術者・技能者の能力向上分野に加えて、企画・管理・マーケティング・流通など関わる、より広域的な部門や職種に携わる方の能力向上に取り組むことになりました。更に、実施方法は事業主団体や企業等に委託をして行う形態であることが特徴となっています。

【参考】 「生産性向上支援訓練」に該当しない内容

「生産・業務プロセス改善(生産管理、品質保証・管理、流通・物流、バックオフィスなど)」「人的資源・横断的課題(組織マネジメントなど)」「売上増加(営業・販売、マーケティング、企画・価格、プロモーション)」などの分野であっても該当しないもの(下記参照)

- ①企業や組織全体の生産性向上に関連しない、又は関連性の薄いもの
- ②職業又は職務に間接的に必要となる(職務に直接関係しない)知識・技能を習得させる内容のもの
- ③職業又は職務の種類を問わず、職業人として共通して必要となる内容のもの(例:接遇・マナー講習等の基礎的なスキルを習得するための訓練等)
- ④趣味・教養・生活等と関連性が強いもの(例:語学習得、話し方改善等)
- ⑤知識・教養・生活等の習得を目的としないもの(例:意識改革、モラル向上等)
- ⑥資格取得を目的としたもの
- ⑦通常の事業活動として遂行されるべきもの
- ⑧法令において講習等の実施が義務づけられており、また、事業主にとっても当該講習等を受講しなければ当該業務を実施できないもの(例:労働安全衛生法に基づく講習等)
- ⑨通信の方法によるもの
- ⑩映像を視聴して行うもの(訓練の一部を映像を視聴する場合を除く)

また、人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)は、生産性向上支援訓練の要件を満たすコースに取り組む事業主や事業主団体を対象とする助成率の優遇措置が設けられました。

新たな「生産性向上支援訓練」が、行政機関等の各種施策をはじめ事業主団体や各企業などが既に実施している事業などとの連携なども含め、「生産性向上支援訓練」を設定活用いただけるよう、積極的に周知・広報等に努めてまいります。今後、「生産性向上支援訓練」の講座設定に係る説明の機会等のご案内をさせていただきますのでご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

働く皆様の能力アップを図り地域産業の一層の発展のため、人材育成環境の強化のため、産業界の各団体・企業の皆様の人材育成ノウハウの提供などご支援ご協力をお願いします

■ 「生産性向上人材育成支援センター」をご活用ください ■

■ 人材育成に関する相談援助の総合窓口

- ・団体や企業様等の社員の育成に関する課題などお気軽にご相談をお願いします。また、人材育成上の課題などの把握のため各団体や企業様の訪問や人材育成の課題やニーズの調査等を実施いたしますので、課題・ご意見・ご要望等をお聞かせください。
- ・課題に応じた人材育成計画や実施方法などについて共に考え提案等をさせていただきます。
- ・「人材開発支援助成金」申請に必要な「事業主訓練実施計画届」「年間職業能力開発計画」に係る**教育訓練体系(人材育成プラン)などの作成に係る相談援助**を行います。ご希望の事業主は当センター窓口まで来所ください。

■ 教育訓練(ものづくり関連講座)の実施

- ・各団体・企業の課題や希望に沿った各種講座計画の援助やオーダーメイド型講座の提案・設定を行います。
- ・公募(レディーメイド)型講座の募集、相談、実施を行います。
- ・関係機関等への委託による在職者への教育訓練講座の実施を行います。
- ・団体・企業が主体的に行う人材育成(研修等)への講師派遣、施設設備の貸与を行います。

■ 生産性向上支援訓練(マネジメント、マーケティング分野など)の企画・実施

- ・各団体や企業の皆様とともに、「生産・業務プロセス改善」「人的資源・横断的課題」「売上増加」関連分野のコース開発・企画を行います。

【問合せ】生産性向上人材育成支援センター担当

佐藤・長瀬・鈴木・金成

【第10次職業能力開発基本計画 計画のねらい(全文抜粋)】

日本経済は四半世紀ぶりの良好な状況を迎えるに至っているが、この流れを確実にし、更に加速させるためには、人口減少に伴う経済成長への制約を打ち破り、日本経済を持続的な成長に乗せることが求められる。

そのためには、一人一人の働く者の付加価値創出力を高めることによる生産性向上の取組が不可欠であり、個々の労働者が生涯を通じて能力開発を行い、その能力を高めることとあわせて、その労働者が高めた能力を最大限発揮できる環境を整備することの重要性が更に増してきている。また、生産性の向上は、同じ量の仕事を短時間で処理することにもつながり、働き方の効率化といった観点からも重要である。

経済社会の変化に目を向ければ、グローバル化の進展や、従来のIT技術にとどまらない、IoT(モノのデジタル化・ネットワーク化)、ロボット、ビッグデータ解析、AI(人工知能)等の技術進歩、さらに経済のサービス化による産業構造の変化やインバウンド増加等による国際化等を背景に、ビジネス環境、就業環境は加速度を増して変化しており、これからの労働者に求められるスキルも大きく変化していくことが見込まれる。このため、経済のフロンティアの拡大の方向を的確に把握するとともに、それに伴う人材ニーズの変化に機動的に対応する職業能力開発施策が求められる。

また、我が国の経済成長の大部分が地域経済の成長に支えられていることを踏まえると、地域経済のさらなる活性化が我が国全体の成長にとっても重要となる。

職業能力開発施策の展開に当たっては、企業における労使の職業能力開発の取組を基本として、経済社会動向の変化を踏まえつつ、事業主及び労働者の努力を支援するための施策の強化を図るとともに、職業能力開発行政の車の両輪である職業訓練制度と職業能力開発評価制度等の労働市場インフラをより強力に展開していくために、国や都道府県に加えて、企業、民間教育訓練機関、学校などの地域のアクターを有機的に結びつけ、職業能力開発施策を一体的に実施していくことが重要である。

第9次職業能力開発基本計画では、厳しい雇用情勢を背景として非正規雇用労働者に対する雇用のセーフティネットとしての能力開発の強化を図ると同時に、将来の成長分野を見越した人材育成の推進等を今後の方向性とし、それに基づいて各施策を推進してきたところである。こうした取組については、引き続き重要である一方、今後見込まれる人口減少、IT等の技術進歩、グローバル化の進展といった経済社会の変化の中で我が国が力強く成長していくためには、従来の取組の延長のみではなく、我が国全体の人材育成機能を抜本的に強化することによって、経済発展の基礎である人的資本の蓄積を図り、我が国の生産性を向上させることが重要である。

以上のような観点から、人々が能力を高め、その能力を存分に発揮できる全員参加の社会と人材の最適配置を同時に実現することによって、我が国の経済を量の拡大と質の向上の双方の観点から成長させる「生産性向上に向けた人材育成戦略」として本計画を位置付け、職業能力開発施策を実現していく。なお、経済社会情勢の変化等に伴って、本計画の対象期間中に新たな施策が必要となる場合は、本計画の趣旨を踏まえて機動的に対応するものとする。

企業の経営者・教育担当者様へ

ものづくり人材育成講座 6月～9月開講 受講者募集

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター（ポリテクセンターいわき）

生産性向上人材育成支援センター

〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場 1-1

☎0246-26-1231 Fax 0246-26-1237

ポリテクいわき 検索

以下は、6月～9月に開催する公募型ものづくり人材育成講座（能力開発セミナー）です。詳細及び申し込みは、ホームページまたはパンフレット（能力開発セミナーコースガイド）をご覧ください。ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

【生産管理】生産管理システムとその実践的能力を習得します。

生産管理システムの活用と現場改善

◇定員：10名 ◇対象：製造業に従事している方（経営管理者・生産管理者等） ◇日程：8/31㊦, 9/1㊦(2日間) 9時～17時30分
◇講師：松野裕二（松野技術士事務所代表(宮城県)）
※長年大手企業の品質管理・生産管理業務に従事
◇受講料：13,000円
◇内容：多種多様な製造現場に適する各種生産管理システムについて理解し、製造工程の実践的改善能力を習得します。 ◇使用機器：パソコン、プロジェクター ◇持参品：筆記用具

【機械技術】2次元 CAD・マシニングセンタ加工・工具研削技術の各講座を用意しています。

2次元 CAD を使用した実践機械製図

New

◇定員：10名 ◇対象：機械設計に従事する方又はその候補者
◇日程：6/12㊦, 6/13㊦, 6/14㊦(3日間) ◇受講料：14,500円
◇内容：機械設計業務の効率化をめざして、機械設計の部品図に関する総合的かつ実践的な知識を習得します。 ◇使用機器：2次元 CAD システム (AutoCAD) ◇持参品：筆記用具・電卓

《以下の2講座はセット(4日間)受講をお願いします》

◇定員：各10名 ◇対象：マシニングセンタ作業に従事する方又はその候補者 ◇受講料：各10,000円 ◇内容：与えられた図面や生産条件に基づいた最適化(改善)を目指して、工程立案、段取り、要求される条件をクリアできる効果的手法を課題作成を通して習得します。 ◇持参品：筆記用具、電卓、作業着、安全靴 ◇使用機器：マシニングセンタ(森精機NVX5060), NC シミュレーションソフト、データ入力装置

実践マシニングセンタ加工技術[効率的なプログラム作成編]

◇日程：6/17㊦, 6/24㊦(2日間)

実践マシニングセンタ加工技術[工程設計・加工段取編]

◇日程：7/1㊦, 7/8㊦(2日間)

工具研削実践技術

New

◇定員：7名 ◇対象：機械加工に従事する方
◇日程：8/26㊦, 9/2㊦(2日間) ◇受講料：16,500円
◇内容：ドリル及び旋盤用バイトの研削作業において、要求される精度や加工効率を満足するための工具形状・材質に関する最適化や、加工上の問題点を改善する再研削技術の技能高度化をめざして、実際の工具による再研削実習を通じて、再研削方法や指導するための能力を習得します。 ◇使用機器：両頭グラインダー、旋盤、バイト、ドリル ◇持参品：筆記用具、作業服、安全靴、保護メガネ

【溶接技術】TIG 溶接（ステンレス鋼板材編）と炭酸ガス溶接は同一日です。どちらか1コースを選択してください。新たに TIG 溶接（アルミニウム合金材編）も設定しました。日本溶接協会の技能評価試験対策にもご活用をお願いします。

TIG 溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）

◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方 ◇受講料：19,000円
◇日程：<7月開催> 7/8㊦, 7/9㊦(2日間)
<9月開催> 9/9㊦, 9/10㊦(2日間)

◇内容：現在の習得度を確認し、ステンレス鋼の TIG 溶接作業の各種継手の溶接を行い、適正な TIG 溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ◇使用機器：TIG 溶接装置一式、安全保護具、器工具一式等 ◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

炭酸ガス半自動アーク溶接技能クリニック

◇定員：5名 ◇対象：溶接作業に従事する方 ◇受講料：19,000円
◇日程：<7月開催> 7/8㊦, 7/9㊦(2日間)
<9月開催> 9/9㊦, 9/10㊦(2日間)

◇内容：製品の品質向上を図り、鋼構造物作成工程のマグ溶接作業における技能高度化をめざして、各溶接実技課題を通じて鋼構造物製作に関わる溶接技術・溶接施工の技能・知識を習得します。 ◇使用機器：マグ溶接装置一式、器工具一式、安全保護具、溶接継手曲げ試験機 ◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

TIG 溶接実践技術（アルミニウム合金材編）

New

◇定員：6名 ◇対象：TIG 溶接作業に従事する方
◇受講料：19,500円
◇日程：8/26㊦, 8/27㊦(2日間)

◇内容：アルミニウム合金の TIG 溶接作業の技能高度化や溶接施工の改善をめざして、現在の習得度を確認したうえで各種継手の溶接を行い、自己確認を行いながら溶接条件の確認、電極の種類及び先端形状による影響の確認を行うことにより、適正な TIG 溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ◇使用機器：TIG 溶接装置一式、安全保護具、器工具一式等 ◇持参品：筆記用具、溶接保護具一式

【電気技術】シーケンス制御技術及び PLC プログラミング技術を習得します。

有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

◇定員：10名 ◇対象：制御回路等の設計・組立・配線業務に従事する方、【有接点シーケンス制御の実践技術】を受講された方（シーケンス制御の基礎知識がある方）

◇日程：6/10㊦, 6/17㊦, 6/24㊦(3日間) ◇受講料：15,000円
◇内容：電動機の有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善をめざして、安全と品質に配慮した電動機制御の実務作業とその評価方法を習得します。 ◇使用機器：電磁接触器、サーマルリレー、スイッチ、表示灯、ブレーカ、3相誘導モータ、テスタ、工具など ◇持参品：筆記用具

PLC プログラミング技術（ラダー編）

◇定員：10名 ◇対象：生産設備の設計・開発・保守・保全業務に従事する方
◇日程：7/22㊦, 7/29㊦(2日間) ◇受講料：8000円
◇内容：自動化設備の効率化をめざして、自動化ラインを構築するために必要な制御プログラムの応用手法を習得します。 ◇使用機器：PLC(三菱 FX シリーズ)、パソコン、サポートソフト、負荷装置、工具など ◇持参品：筆記用具

【建築技術】電気設備工事の施工管理を習得します。

建築電気設備の施工管理

◇定員：10名 ◇対象：建築電気設備の施工管理に従事する方又は従事しようと考えている方 ◇日程：8/26㊦, 8/27㊦(2日間)
◇講師：福田壽明（株）窓建コンサルタント(東京都勤務)
※電気設備工事監理に従事

◇受講料：8,000円
◇内容：建築物の建設を目的とした建築電気設備工程表の作成、施工管理実施の際の問題点等を考慮し、建築電気設備施工管理の運営を習得します。 ◇使用機器：プロジェクターほか ◇持参品：筆記用具

オーダーメイド型講座の活用団体・企業等の募集

上記の公募型（レディメイド型）講座以外に、各事業主団体様や個別企業様の人材育成の課題やご希望別に、オーダーメイド型講座を実施しています。「こんな課題があるのだが?」「こんなことで困っているのだが?」などお気軽にご相談をお願いします。ご相談内容に応じた講座内容の設定を検討させていただきます。

【担当 長瀬まで】